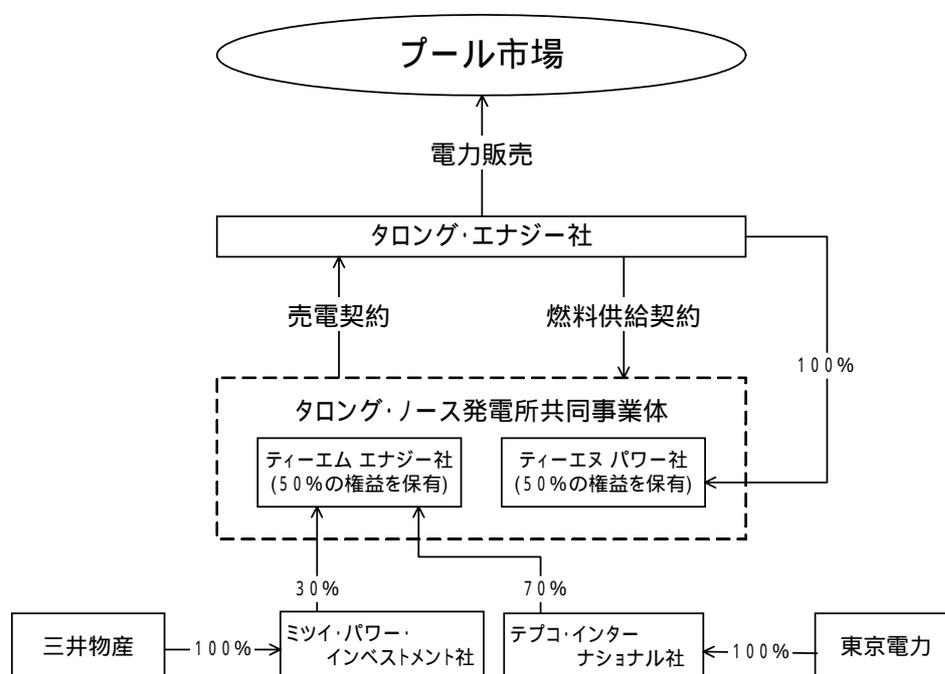


1. タロング・ノース発電事業の概要

- (1) 発電所名：タロング・ノース発電所
- (2) 所在地：豪州クイーンズランド州ブリスベンの北西約 180km
- (3) 総事業費：約 500 億円
- (4) タロング・ノース発電所共同事業体の権益：
 - ティーエヌ・パワー社 50% (タロング・エナジー社の 100% 子会社)
 - ティーエムエナジー・オーストラリア社 50%
- (5) 出力：45 万 kW
- (6) 発電方式：石炭火力 (超臨界圧汽力発電方式)
- (7) 運転開始：2003 年 8 月
- (8) 事業期間：運転開始から 30 年間
(タロング・エナジー社との売電契約は 20 年間)
- (9) 売電先：タロング・エナジー社



2. タロング・エナジー社の概要

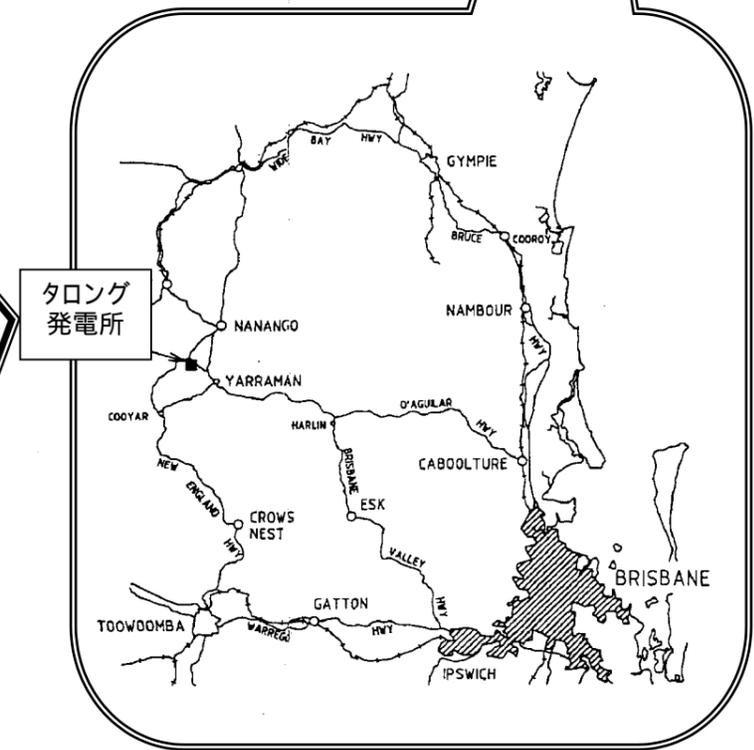
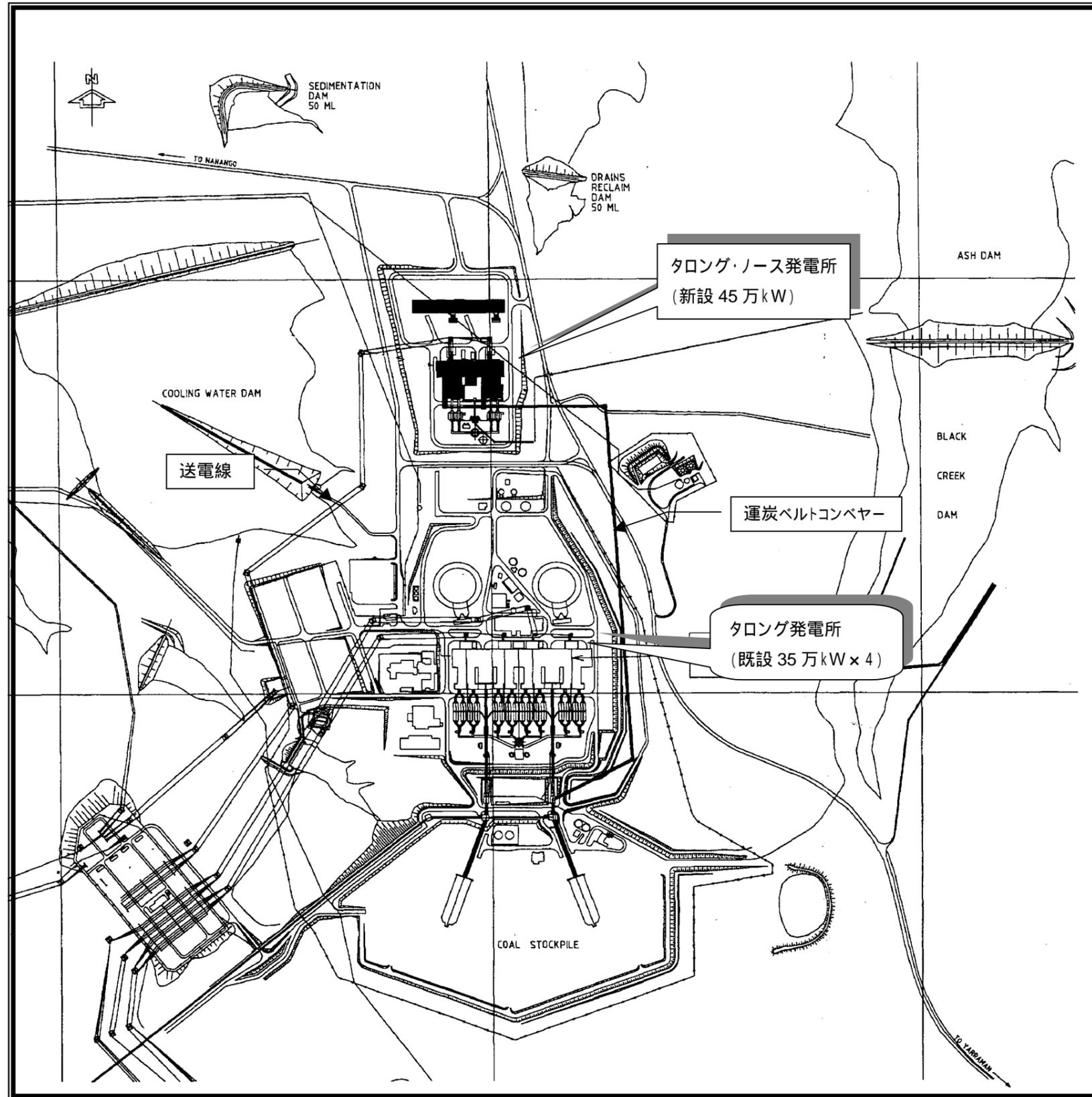
1997 年 7 月にクイーンズランド州営発電会社の分割により発足した。タロング石炭火力発電所 (4 基、合計出力 140 万 kW) とワイバンホー揚水発電所 (2 基、合計出力 50 万 kW) を所有する。本社はブリスベン。

3. ティーエムエナジー・オーストラリア社の概要

東京電力の 100% 子会社であるテプコ・インターナショナル社と三井物産の子会社ミツイ・パワー・インベストメント社が、タロング・ノース発電事業に参画するために 2002 年 2 月に設立したプロジェクト会社。出資比率はテプコ・インターナショナル社 70% (約 45 億円)、ミツイ・パワー・インベストメント社 30% (約 20 億円)。所在地はブリスベン。

以 上

タロング・ノース発電所のプラントレイアウト



[タロング・ノース発電所] (石炭火力、出力 45 万 kW)

